

あやがわ

議会だより



みんながんばったよ！ミニ運動会（滝宮保育所 10月6日）

9月定例会のあらまし「昭和地区保育所施設整備」など……………2p

監査委員報告「安定した財政基盤を」……………3p

4委員会報告「自治公民館・集会所の整備補助金」など…4～7p

一般質問に学校のいじめ防止と対策等で6人が質問……………8～11p

視察研修報告……………11～13p

傍聴記……………14p

2012

No. 26

平成24年10月22日

昭和地区保育所 施設整備などに6200万円

9月定例会は9月12日から18日までを会期として開催した。

第1日目は町長より議案11件の提案理由のあと、三好監査委員による平成23年度決算報告、一般質問に6議員が登壇し、執行部の考えを質した。提案された議案は、関係常任委員会及び特別委員会に付託し、散会した。

18日に、本会議を再開し、提案された議案及び発議「地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書」を原案どおり可決して閉会した。

「平成23年度一般・特別・公営企業会計の決算認定」は、12月までの継続審査とし、決算審査特別委員会に付託した。
今議会の傍聴者は延べ5人だった。

補正予算

◎一般会計

歳入歳出をそれぞれ8100万円増額し、総額89億1200万円とした。

歳入の主なものは、県支出金と基金繰入金。歳出の主なものは、保育施設整備費に6200万円、陶病院事業繰出金575万円、墓園事業特別会計繰出金362万円、農地災

害復旧費150万円など増額。

◎特別会計

・墓園事業
墓園施設整備費で486万円を増額補正。

・陶病院
非常勤職員の賃金・需用費などの経費として1520万円を増額。

・水道事業

地方公営企業法の規定に基づき、当年度末処分利益剰余金を減債積立金に5000万円、残り3387万円を建設改良積立金に充て、翌年度繰越剰余金を処分するもの。



人権擁護委員



佐川ふみ子氏 新任
(55歳) 綾川町西分2097番地5

12月31日で人権擁護委員の任期が満了するのに伴い、委員の推薦に同意した。

決算審査特別委員会設置

12月議会に報告できるように、平成23年度一般会計・特別会計・公営企業会計の決算内容を審査する。

【決算審査特別委員】

- 委員長 石井 和義
- 副委員長 福家 功
- 委員 福家利智子
- 委員 松浦 正昭
- 委員 碓石 眞己
- 委員 村瀬 秀則
- 委員 安藤 利光

臨時会

8/28

工事請負契約の締結

●平成24年度綾川町昭和地区保育所整備事業建築工事

契約金額 3億7233万円
(消費税込み)

契約者 (株)奥村組 四国支店
支店長 吉見和行

工期 平成24年8月28日～平成25年3月25日

●平成24年度綾川町昭和地区保育所整備事業電気設備工事

契約金額 7591万5000円

契約者 中條電機水道(株)

代表取締役 奈良章司

工期 平成24年8月28日～平成25年3月25日

物品売買契約

●平成24年度綾川町立学校ICT機器整備事業

(デジタルテレビ等)

契約金額 1428万円
(消費税込み)

契約者 (株)香川電業

代表取締役 辰己正兼

工期 平成24年8月28日～平成25年1月15日

●平成24年度綾川町昭和地区保育所整備事業機械設備工事

契約金額 8925万円
(消費税込み)

契約者 後藤設備工業(株)

代表取締役 安部千城

工期 平成24年8月28日～平成25年3月25日



安定した財政基盤を

—監査委員の意見— 三好貴志男

行政監査

「西分最終処分場土堰堤築堤工事」、繰越事業で実施した「綾上海洋センタープール大規模改修事業」、また、「山田公民館エレベーター設置及び改修事業」、「昭和小学校空調機設置事業」など7カ所の現地踏査を実施しましたが、全ての事業において適正に施工されていたことを確認しました。

平成23年度決算額

平成23年度一般会計及び特別会計（公営企業を除く）の決算額を前年度と比較すると、歳入額で15億359万円（9.9%）、歳出額でも16億5082万7000円（11.8%）といずれも増加しており、

決算規模として歳入歳出とも前年度を上回っています。なお、本年度の實質収支額は7億7333万3000円で、前年度と比較すると、1億6311万4000円の決算減となっています。

決算監査で気付いた点

税の収納率向上を図るためには、常に納税者に対する利便性等への配慮が非常に重要と考えられます。平成24年度には新システムの構築により、今後、更により明確で利便性を考慮する中で収納率向上が期待されています。

しかし、平成23年度における収納状況において、不納欠損額が対前年度比42.6%と大幅増による処理が行われております。

こうした地方自治法第236条の規定に基づいた時効等による不納欠損処理は適用範囲が町税の他、健康保険税・使用料等にも適用されます。納税者の公平化を期するためにも、滞納者に対し十分な話し合いの機会を設ける等、収納率向上に向けてより一層努力されますようお願いいたします。

陶病院

入院患者数は1日平均で約0.5%の減少であり、入院収益でも、前年度に比べ約4.5%の減少となっ

ています。

また、外来患者数は、前年度に比べ1日平均で約24%の減少となりましたが、一方、料金収入では約1.68%の伸びとなっています。こうした状況を踏まえ、今後、より一層安定的な経営方針のもと、住民の健康と安心な生活を守るため、更なる医療の充実確保等に努めていきたいと思います。

水道事業

本年度の事業収益は6億64万6000円で、昨年度に比べ509万2000円の減額となっています。要因は受託工事収益で450万円の伸びを示したものの、給水収益及びその他の収益で約950万円の減収が見られます。これには給水人口の減少等が起因しているものと考えられます。

一方、年間有収水量率は、その要因となる老朽管等の改善がなされた事で向上しつつも、更なる漏水対策等を重視され経営の安定化につなげてい

ただきたいと思えます。

介護老人保健施設

平成23年度は、前年度同様にスタッフによる運営努力等の成果により、入所・通所における利用率の向上を受け、事業収益の増加につながったものと思われま。今後も、一層陶病院との連携を密にされ、介護を必要とされる方、あるいはそのご家族の方々が安心される質の高いケアの提供を行っていただきたいと思います。

財政指標

実質赤字比率（普通会計の実質赤字比率）及び連結赤字比率（普通会計と公営企業を含む）は、該当する数値が表れず健全です。

実質公債費比率1.3%となっており、国が示している早期健全化基準上の数値、25.0%を大きく下回っており極めて良好です。

将来負担比率（一般会計等が将来、負担すべき実質的な負債比率）も該

当する数値が表れず健全です。



介護老人保健施設あやがわ

本決算監査に計上された一般会計、特別会計並びに企業会計の連結決算上、基金を含めた預金の残高は、昨年度に比べ1億5100万円増額の95億5600万円。地方債残高は2億1600万円減額の114億8900万円での決算となりました。

しかし、現在も厳しい国政状況下で、財政事情は常に念頭に置いて自主財源の比率向上を意識し、将来における本町行政のより安定的な展開が図られますようお願いいたします。

（監査意見書抜粋）

綾上中学校の追加工事

(株)熊谷組 四国営業所 営業所長 佐藤眞信氏と 745万1850円で仮契約。 変更後の総額は8402万4150円。

主な追加工事は、体育館外壁塗装、技術教室棟屋根防水工事。

平成24年度綾川町一般会計補正予算

主なものは、文部科学省の委託事業『栄養教諭を中核とした食育推進事業』のために学校給食費で35万3000円を増額する。



デマンドタクシー

6月から8月の3カ月で、枋所線1431便で526名、西分線278便で309名の利用があった。

デマンドタクシーの試験運行

山間部の乗降場所

決定については地形等を考慮し、地元の意見を聞

※食育とは様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができ、人間を育てることである。

財政調整基金繰入金 6643万5000円の補正を行うが、基金残高は。

平成23年度末で33億3842万円、平成24年度取崩し予定額は4億6533万円である。

綾南中学校の改築等 将来負担が見込まれる。基金減少に財政運営をどう取り組むのか。

将来は厳しいと思われるが、健全化にむけた運営に努める。

自治公民館・集会所の整備補助金が再度受けられる

綾川町自治(公民館・集会所)整備事業費補助金交付要綱の一部改正。

交付後15年を経過すれば再度、補助を受けられる。時期は平成25年4月1日から実施する。

貸与人員の倍増 綾川町育英事業基金条例施行規則の改正。学資の貸与人員は、本年度から大学、高校、専修学校とも5人以内から10人以内に拡充する。

貸与人員の倍増

通学路の安全性・危険箇所 通学路の安全点検を高松西警察署、町関係各課などにより実施し、40カ所を国に報告した。

通学路の安全性・危険箇所

危険箇所の全面改良も含め関係機関に粘り強く要望を行っていくべきではないか。

意見

綾南中学校改築に伴う工事期間中の通学路

綾南中学校

の安全確保に努めてもらいたい。

J-ALERTの試験が行われ、県内3自治体でトラブルがあった。綾川町は正常に作動した。

意見

西分地区の地域振興について、地元の話し合いの機会を作るように。

町税のコンビニ収納

コンビニ収納は、軽自動車税で平成26年度からの導入に向けて検討している。クレジットカードドなどの納付は他の自治体の状況を見ながら研究していく。

旧陶病院の解体工事の実施設計は。

現在、発注のための準備作業中である。

総務委員協議会

8/30

現地踏査を実施

綾上中学校

追加工事に関する部分

や、他の修理対応の箇所等。

トイレの改修は。また工期は。

渡り廊下の天井やガラスの修繕と併せてトイレも対応する。工期は12月10日とする。

地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書(抜粋)

意見書を可決

地球温暖化防止のためわが国は京都議定書において、第1約束期間である平成20年から平成24年までの間に、温室効果ガスを6%削減することが国際的に義務付けられているが、そのうち38%を森林吸収量により確保している。このような中、「地球温暖化対策のための税」が平成24年10月に導入される一方、「森林吸収源対策などの地球温暖化対策に関する地方の財源確保」については、「平成24年度税制改正大綱」において、「平成25年度実施に向けた成案を得るべく更に検討を進める」とされている。

綾南中学校

学校用地について交渉していたが、地権者の了解を得た。

固定資産税の過誤納金返還の5年を超えた還付についても実施する方向でこれから検討する。

提出先：衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・国家戦略担当大臣・農林水産大臣・環境大臣・経済産業大臣

香川県綾歌郡綾川町議会

一般会計補正予算

社会福祉管理費、保育所管理運営費では人件費を、保育所施設整備費・予防接種費・塵埃埋立費などで5843万円を増額補正する。

正規保育士と臨時保育士の割合は

問 正規保育士が不足しているのでは。



滝宮保育所

答 綾川町の臨時保育士の割合が特に高いということではない。今年度も新規に2名採用しており、県内の市町の中でも正規保育士の人数は多い方で、今後とも計画的な定員管理を行っている。

問 不活化ポリオワクチンの接種回数は。また、生ポリオワクチンとの混合接種は大丈夫なのか。

答 接種は4回で、生ポリオワクチンを1回接種

し、次から不活化ポリオワクチンを接種しても問題はない。

問 保育所整備費の補正内容は。

答 昭和地区保育所整備事業において建物の外構工事、道路・水路等周辺

整備工事によるもので外周道路の整備に伴い内場用水路の改修を行う。水利関係が複雑なところであるが、保育所の周辺部分については、関係者と協議し整備したい。また、末端下流部については、必要であれば土地改良事業等の制度を活用する。

問 最終処分場の盛土工事の内容は。

答 西分の最終処分場は借地しており、返却の際は上層部に1mの盛土をして返却するとなっている。また、現在の部分が低いため雨水が溜まり、汚水が多く浸透してくるので、早急に整地をする。



墓園事業特別会計補正予算

(仮称)精華墓園の計画において、駐車場の確保を図るための造成工事費。

問 新しく貸し出しする区画はどのように。

答 生子山墓園については、すでに借りられている区画が88区画もあり、今後、新たに賃貸する区画は、許可条件に墓石を設置する期間等の条件づけをしていくことを今後検討していく。

飲み水にも影響が

問 観音寺市、三豊市の一般廃棄物の処理は。いつまで本町で受け入れる

のか。また飲み水にも影響を与えるので、綾川町の環境を考え、ごみの搬入を少なくすべくは。 答 期間については三豊市、観音寺市に早い時期に自ら処理することを要請していきたい。

陶病院事業会計補正予算

医療外収益では地域医療技術向上推進事業助成金、国庫補助金において在宅医療連携拠点事業補助金の補正。また、補助事業を行う経費として、臨時職員の人件費、講演会等の経費、及び動脈硬化疾患検査委託料等を、また防災対策として、非常用蓄電池の修繕を緊急に行うため補正する。

問 在宅医療連携拠点事業などは今後も継続的に取り組むべきでは。

答 今年度の成果を踏まえて、取り組むべきものについては来年度以降も継続していきたい。

現地踏査を実施

●昭和地区保育所造成工事

問 特別保育に関する定員は何名か。

答 特別保育の定員は今後、検討協議していく。

問 環境面に伴う植栽の計画は。

答 現在の計画では、中央線と施設の間及び運動場の南側の一部を考えている。

●(株)富士クリーン

微量PCB汚染廃電気機器等の焼却実証試験について。

問 PCBが万が一事故等で漏れ出す恐れもある。十分な監督を。

答 監督責任は国であり、県は施設の指導責任がある。町は立ち入り検査の権限を持っているので、事故のないように日頃から十分に注意を図りたい。

綾川町水道布設工事監督者の配置基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定

布設工事監督者の配置及び資格基準と、水道技術管理者の資格基準を、本条例で定める。

問 本条例が今後どのように生かされるのか。また、手続き等の変更はあるのか。

答 従来水道法によって規定されていたものが、条例に基づいたものになるので、手続き内容には変更がない。布設工事監督基準については、該当者が1名在籍。水道技術管理者は経験年数を越えているものが数名在籍しているが、運用として日本水道協会の講習者を充て1名在籍している。

一般会計補正予算

主なものは、団体営土地改良事業費2706万円。その内容は、農業体

質強化基盤整備促進事業の創設により、県単事業の水路工6地区の組換えによる補正である。

(株)綾南プラザ

平成24年度第16期の4月から8月までの(株)綾南プラザの経営状況。

問 集客のために新しい発想をもって、メニュー作りなどをしている。

答 うどん会館は、さぬきの夢こだわり店であり、来年度から小麦が、さぬきの夢2009に切り替わるため、町のホームページやマスコミも活用してPRを行い、集客を図りたい。



(株)綾南プラザ

問 出向社員を減らすのか。

答 人件費等の経費削減を図るため、9月21日で打ち切る。勤務シフトから比較的売り上げの低い火曜日を毎週定休日とする。

下水道

下水道マンホールポンプの停電対策として、山下及び仲代マンホールポンプにバイパス管を布設する。

問 マンホールポンプの維持管理は。

答 月に1回の点検清掃を維持管理会社に委託している。

問 バイパス管布設の詳細は。

答 長時間停電があった場合ポンプが使用できないので、緊急的に汚水を下流マンホールに流すための下水管を布設する。

問 新名地区の水道施設新設事業の進捗状況は。

答 現在実施計画中である。ポンプ場及び配水池

の用地交渉を進めており、10月に工事発注予定。

町道の路線認定

●辻井手下線

起点綾川町羽床上下井手下173番3地先：終点綾川町羽床上字井手下184番1地先。
予定道路は延長約160m、幅員5m。

●レイクランド弥生線

起点綾川町萱原字北635番1地先：終点綾川町陶字陶畑4434番2地先。
予定道路は延長約420m、幅員6m。

町道の路線変更

町道辰巳落合線で富川の架替え。橋長L12mの架替え。橋長L12mの橋梁幅員が2・65m、4mとなり、拡幅部分の事業費は町負担。
架替え後の橋梁を町道区域に含め町道の終点を延伸する。

建設経済委員会協議会 8/24

町道の路線認定・路線変更の現地踏査を実施。

平成24年度町費補助事業

2件の生活道の認定及び舗装工事について生活道認定区間

●北小路(こほり)ノ(の)巣(す)地区

起点綾川町滝宮字鴻ノ巣165番6地先：終点綾川町滝宮字鴻ノ巣179番3地先。延長111m、幅員2m、3m。

工事概要

延長約72・5mの既設の舗装部分を削り取り、



町道辰巳落合線

表層t115cmで新しく舗装。幅員2m、3m。アスファルト舗装面積約186㎡。50%の補助をする。

●川北西地区

起点綾川町陶字川北西2030番1地先：終点綾川町陶字川北西2027番地先。道路延長64m。幅員3m、4mの道路。

工事概要

未舗装部分の延長約41m部分を路盤工t110cm・表層t115cmで舗装を実施する。50%の補助をする。

問 綾南中学校工事に
おいて、トイレのドアなど
修繕箇所があるが、どの
ように対応するのか。

答 別途修繕工事として
対応する。

**綾南中学校改築工事中
の学校運営は**

工事は平成25年度から
平成27年度を予定してい
る。南棟建築の際は、仮
設校舎に1学年分の普通
教室と特別教室の一部、
既存北棟に2学年分の普
通教室を確保。翌年の北
棟建築の際は、改築され
た南棟に3学年分の普通
教室を確保。

仮設校舎は特別教室に
模様替、えする。空調設備、
水洗トイレなど設ける。
武道場は既存体育館の
利用とするが、仮設管理
棟での運用も検討する
との説明を受けた。

問 火災時などの避難経
路は。

答 南棟に屋内階段2カ
所、北棟に屋内階段2カ
所を設置。また、エレベ



一部道幅が狭い町道大橋向原上線

問 予定路線
の完成年度は
いつなのか。

答 早期に完
成するよう努
力する。

**昭和地区
保育所について**

平成25年7
月開所予定し
開所までは、
現在の昭和南
保育所及び昭
和北保育所で保育を行う。

要望 工事期間中は学校
との協議も行い、学習環
境の低下を招かないよう
に。

**綾南中学校周辺道路整
備計画**

●町道大橋向原上線は、
車道2車線で、歩道2m
から2.5m、延長約300mで
現在測量設計を実施して
いる。

●町道中学校線は、車道
2車線と歩道の計画予定
で、現在延長約100mで測
量設計を実施している。

児は順次（仮称）昭和保
育所で受入れをする。保
護者からの説明会をして
欲しいとの要望もあり、
両保育所の保護者の意見
も聞き、その案の内容に
ついて理解を得るよう
にしたいと説明があった。

問 兄弟で保育所に来て
いる場合、統合の年度計
画と合わない場合がある
が。また、平成25年度か
ら昭和北保育所で延長保
育や乳児保育をしない、
と最初から決め付けない
ほうがよいのでは。

答 保護者説明会で案を
提案し、できるだけ（仮
称）昭和保育所へ入所す
るようをお願いをする。
昭和北保育所は段階的に
移るので、保護者の意見
を十分に聞く。

問 名称はどのように。
答 公募を予定している。
その後、選考委員会等で
名称を検討する。

**西分保育所は
平成25年度より休所**
議長より、西分保育所
の保護者から話があり

「西分保育所については、
議会の協議の結果に任せ
る。」と話があった。

町は西分地区の自治会
長への説明会を9月7日
に行った。「保育所がな
くなることにより地域が
疲弊しないように。町民
が住んでいることを考え
て欲しい。また、跡地の
活用についても検討して
欲しい。」との意見があっ
た。

今後、西分保育所の保
護者との協議を行い、来
年の他施設への入所に対
する意見を聞く予定であ
ると説明があった。

問 入所申込により入所
を許可したら、保
育所を終了するま
で子どもを預から
なければならぬ
のでは。

答 入所の期間は
1年。毎年入所申
込をしよう。

**西分保育所は
平成25年度より休所**

議長より、西分保育所
の保護者から話があり

必要があるのでは。

答 今後、地域振興につ
いて地域の意見を聞き、
町で出来ることをする。
「教育の町宣言」をし
ている町にふさわしい保
育・教育をする。

要望 地域の不満がない
よう、住民・保護者と協
議を進め、子どもの目線
で考え、不安を解消する
ように努力してほしい。

西分保育所の保護者か
らの陳情書は、今までの
審議のとおり休所するこ
ととした。



西分保育所

福家利智子
議員

Q 学校のいじめ防止と対策は

A 魅力ある学校づくりを進める

問 本町から、いじめをさせないためにも教員の研修、人道教育の推進、生徒間の極め細やかな行動把握、校内外での生徒指導、相談窓口を広めること、その活用など一層の取組が必要では。子どもの犯罪とまで言

われるいじめや、問題行動の防止と健全な学校運営は。

教育長 町の全ての児童生徒が「学校が楽しい」と感じられるような「一人一人が活躍できる授業づくり」と「自主性を育

てる集団づくり」をキーワードとし、今後とも定例の校長会等を通じて、「魅力ある学校づくり」を進めていく。



綾川町男女共同参画会議主催によるエコフェスタ2012

Q 男女共同参画社会の推進と女性の積極的登用は

A 女性の参画の促進、人材育成に努める

問 町において、「男女共同参画社会」の推進を積極的に図るべきでは。

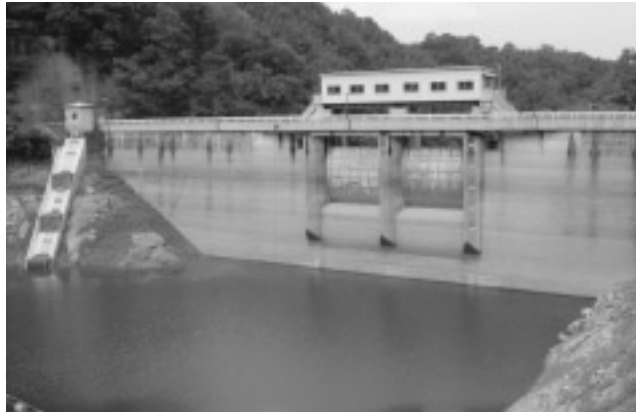
1、「男女共同参画」のこれまでの施策や実績

2、目標の数値の設定と今後の具体的な取組

3、特に、最近の相次ぐ災害の発生に備え、「安心安全」の町づくりは焦点となっており、防災会議委員への女性

の複数登用、機能と強化を図る取組は。

町長 平成32年度までに各審議会の女性の割合を30%以上にする目標を立てている。今回の東日本大震災の経験を踏まえると、防災対策に女性の視点を加えることが重要と痛感している。防災会議の専門委員として、女性の登用を図って参りたい。町における政策・方針決定過程への女性の参画の促進、人材育成に努める。



長柄ダム

安藤 利光
議員

Q 長柄ダムの耐震調査を

A 安全性の確保を県に要望する

問 東日本大震災では、ため池の決壊で犠牲者が出た。また、福島・栃木では、ダムに亀裂が発生された。県は現在、

10万トン以上のため池にはハザードマップの作成は行いが、10万トン以下のため池にも、補助拡大を行い、安全点検をすべきでは。また、ダムも決壊すれば、水は上からも下からもくることになる。県に耐震調査を強く要望

すべきでは。

町長 10万トン以下のため池についても、県に補助拡大を要望している。

また、昭和28年竣工の長柄ダムは、現在の構造令の基準と基本的に同じ震度法による耐震設計がな

されている。しかし、県に維持管理に努めるよう安全性の確保を要望していく。

Q 一日も早い自然エネルギーの転換を

A 民間企業がメガソーラーの立地の検討を

問 伊方原発は、設計想定年数30年の寿命を超えており、核分裂により炉がもろくなり、温度変化に耐えられなくなっている。しかも近くに、世界最大級の活断層である中央構造線が走っている。

一度、放射能の放出があれば、四国全域に飛んでくる。一日も早い自然エネルギーの転換と四国電力に原発の撤退の要望を

町長 本年度より太陽光発電設置制度を行っている。町内に民間企業がメガソーラー立地の可能性について検討されているところもある。原発撤退の要望は、国の動向を見て行いたい。



↑香川県河川
監視カメラの
QRコード



綾川にある監視カメラからの画像(北地区)

問 県の設置カメラだけでは下流側過ぎて、災害時の対応に遅れが生じる。本町独自の管理システムをもって綾川上流、また他の河川等にも設置が必要と思うが。

町長 他の県管理河川の富川、大谷川などにも、監視カメラの増設の必要性を考える。河川改修事業の早期着手と併せ、増設についても県に強く要望していく。

問 ①胎生期から切れ目のない子育て支援対策は。

Q 少子化に伴う新たな保育ニーズの対応は綾川町幼児教育共通プランに基づき努力する

②民間保育所との連携は。

③地域での子育てコミュニティを育む対策は。

町長 ①保育所・幼稚園に通っていない親子はもちろん保育所幼稚園に通っている親子にも有意義な活動の場となるよう計画を立てていく。
②滝宮総合病院院内において、院内保育所の設置が検討されている。
③高松ファミリーサポートセンターに委託している。今後も、保育所や広報誌等を利用し、事業の



次世代育成支援対策認定マーク
愛称「くるみん」

村瀬 秀則
議員

Q 河川遠隔管理システム構築は
A 現在のところ予定は無い

問 山田保育所に、綾上地域の幼稚園、保育所を1カ所に統合すると、規模的に施設不足という問題点があり、それに対応するには、増設を余儀なくされる為、また多額な費用が必要となる。羽床保育所を当分の間、

使用する計画を考慮していただきたい。
12月の入所申し込みの時点で、的確な説明をし、粉所幼稚園、羽床上保育所の取り扱いを早急に決定することが、保護者・住民の求めているところなのでは。

町長 綾上地域保育所の統合計画のズレについては、当初、山田保育所の増築を検討しておりましたが、町内各地における説明会での山田保育所の送迎と綾上小学校の通学路、保護者による送迎等の課題等様々なご意見

田辺 健次
議員

Q 綾上地域保育所の統合は

A 幼保一体化、保育環境を提供する

を踏まえ、再度検討し、統合の時期・場所については、保護者・地域の方が心配の無いよう議会とも協議しながら進めていきたい。

幼稚園・保育所の状況を十分に見て公設公営の保育所を堅持し「綾川町幼児教育共通プラン」に基づき幼保一体の保育を進め、よりよい保育環境を提供する。



山田保育所

紹介をし、利用を促進していく。
④どの保育所も保育の質を高めていけるよう努力しながら、今年度は、細かい保育課程の作成に取り組んでいく。

松浦 正昭
議員

Q 墓地の新設計画は

A 新たな計画はない

問 町内には町営墓苑が6カ所あり、陶地区に「(仮称)精華墓園」工事も進んでいる。墓地は、交通の不便な山の中とか、谷などが多く高齢化社会が進んでいるので、日常の維持管理が大変である。先祖を大事にする思いが

あっても、現実の障害が邪魔になり十分な供養ができないという声も耳にする。交通の便が良い墓があれば需要はあると思う。町営墓地の空白地域(滝宮)に墓園の新設計画を進める考えはないか。高

齢者や町外からの移住者で終の住み家として綾川町を選択した人たちにとって心強いと思うが、墓苑の「指定管理者制度」の導入は。

町長 町営墓地は6カ所あり、残数は「くらかけ墓園」が7区画、「新羽床墓園」は22年度に整備したこともあり残数は101区画あり、陶地区の「(仮称)精華墓園」の整備も進めており、約120区画が見込めるので全体で約220区画となる。最近の動きとして少数

ではあるが、墳墓を撤去し寺院の納骨堂を利用している人もあり、このようなことを考慮すると墓地の計画はないが、将来的に区画数が不足し新たに二丁が見込める場合は検討していきたい。墓地の指定管理者制度の導入については、「(仮称)精華墓園」の整備が終了し、残数が少なくなつた段階で検討していく考えである。



町内にある墓地

川崎 泰史
議員

Q 中小企業振興条例の制定は

A 調査・研究する

問 香川県議会において「香川県中小企業振興条例」が可決された。中小企業振興に対して、行政の責任、事業者自身の努

力などを明らかにし、住民の皆様の理解も含めて、振興施策を進める基本方針である。企業の公益性の拡充を促し、それを共通認識とすることが、企業振興の施策を検討する上での基盤となる。

町長 企業は、地域経済の中心で、雇用や定住の促進に力がある。地域の企業が繁栄してこそ、地域づくりができる。企業誘致や町内企業の育成・

存続は重要である。また、地元小規模店舗の自助努力も頂きながら、町商工会とも連携をとり、振興策に取組んでいる。条例制定は、他の地域の動向も注視し、調査・研究する。

その手段として中小企業と、町が実務レベルで話し合い、その結果を評価することが必要である。そのような場を設置できないか。
町長 条例制定となれば、協働の実施体制の構築のために、「中小企業振興協議会」のような、中小企業と町などが協議する場を設置する必要があるだろうと考えている。

Q 中小企業振興協議会の発足は
A 条例制定となれば必要である
問 重要になってくるのは具体的な手段をどのよう形作るかということである。

その手段として中小企業と、町が実務レベルで話し合い、その結果を評価することが必要である。そのような場を設置できないか。
町長 条例制定となれば、協働の実施体制の構築のために、「中小企業振興協議会」のような、中小企業と町などが協議する場を設置する必要があるだろうと考えている。



商工会青年部の月例会議



耐震改修工事

問 小中学校の耐震工事は、何年度までに100%にする計画なのか。また、体育館の天井や照明器具などの耐震対策は、小学校の

答 平成23年度は耐震診断が4件、平成24年8月末現在の受付状況は、耐震診断が3件、耐震改修は1件である。今後、制度周知のため普及、制度周知のために

問 学校の耐震工事は

答 現在は難しい。リフォームを考えている方には、耐震診断、耐震改修も併せて取り組むことが効果的である。住宅の耐震化の補助制度を活用していただきたい。

問 南海大地震が起きた場合、被害想定を内閣府が新たに発表した。その内容は、県内では最悪で約3500人の死者、建物の全焼・焼失は5万5000棟と言われている。しかし、建物の耐震化比率を100%にして、家具転等防止策を講じれば、犠牲者は大幅に減らすことも明らかにしているが、町の取り組みは。

答 リフォーム助成制度は、屋根・外壁の張替えや塗装、水回りなど幅広い修繕改修に工事費の1割定額を補助するもの。さぬき市が工事費の1割補助(限度額20万円)をしている。中小建設業者が元請となり利用しているが、町の考えは。

ほかにもこんな質問がありました

補助金を活用し、今すぐ耐震診断・耐震改修を

小規模リフォーム助成制度を

取り組んでいく。

耐震工事は全て終了している。平成24年度に竣工の竣工と、今後着工予定の綾南中学校の改築工事の竣工で終了する。しかし、プール棟においてはブロック造りの建物が、昭和小学校など3校にあり、耐震化は塗装の塗り替えの時期に実施する。また、天井材などの非構造部材の耐震対策は、耐震工事のときに行う。

経済力強化策は

問 町内には数多くの企業が在籍し、就業にも貢献されている。就業者が町に在籍へと考えてくれるような対応策も考えていかなければならないのでは。

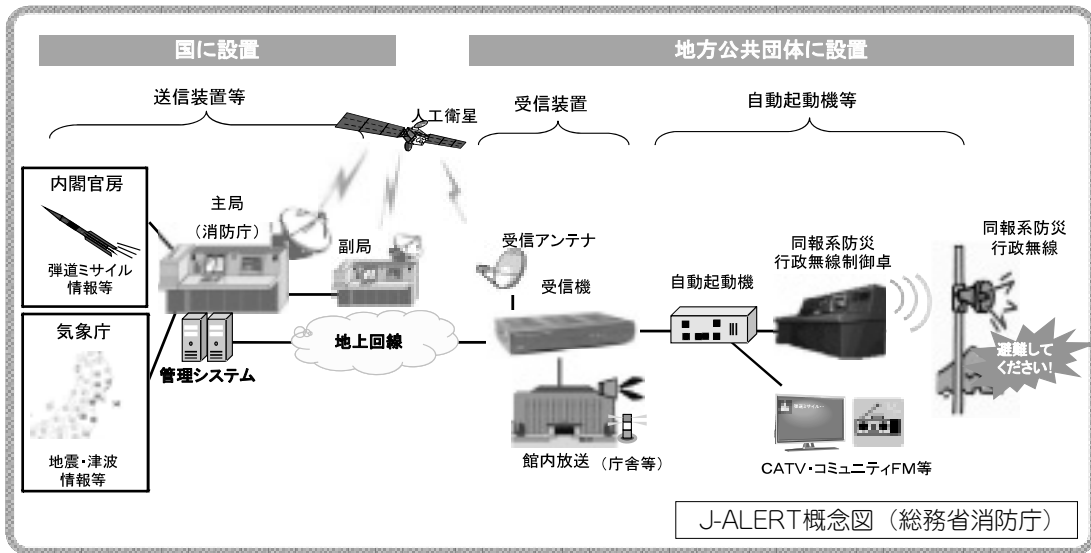
答 町内企業の育成・存続は大変重要である。今後は、産業の活性化や雇用の創出をより図るため、効果的な企業誘致優遇措置などの見直しも検討したい。

委員会視察研修報告

人・緑キラキラ木更津元気なまち

千葉県 木更津市

総務委員会 7/4



災害・有事の際に大きな役割を果たす全国瞬時警報システム

千葉県木更津市は、人口約13万人、面積約138km²で、昭和46年の合併を経て現在の市街となつている。市は、「ひとにやさしく、環境と調和し、誇りに満ちた創造のまちきさらづ」を目指し市政に取組んでいる。

◆防災に対する取組み◆

防災体制

木更津市地域防災計画に基づく初動体制

●大規模地震編

震度5強以上の地震が発生した場合については、全職員の内、約350人が各公民館等に出向き、避難者への対応にあたる。

●風水害編

気象庁からの情報を逐次収集し、災害発生に際しては約450人の職員をもって豪雨対策等にあたる。

災害時における市民への伝達方法

- 防災行政広報無線放送（全国瞬時警報システム：J-ALERT）
- 安心・安全メール配信
- ホームページ掲載（パソコン）
- 緊急地震速報の掲載（パソコン）
- 土砂災害警戒情報（パソコン）
- NTT災害用伝言ダイヤル
- 緊急速報メールの配信（エリアメール等）

防災訓練の実施

総合防災訓練は隔年ごとに実施され、地域住民を対象とし、自衛隊並びに警察を含む、約300人から600人体制での訓練となる。

防災に対する研修会等の実施

自治会並びに自主防災会等からの要請があれば、それを受けて研修会等を実施している。

自主防災組織の結成状況

自主防災組織は、現在のところ組織数としては67団体、結成率にして31%に留まっている。更なる組織数の増加に努めたい。

避難場所の指定

避難場所は総数53カ所ある。内訳としては、公民館が16カ所、小学校が16カ所、中学校が13カ所及びその他避難ビル等で8カ所となっている。

災害時における非常食等の備蓄状況

非常食等の備蓄は、現在、市役所を含め12カ所に備蓄倉庫を設け対応している。水と食料品で、人間が水分を摂取せずにも重要とされる。本来9回分の備蓄品が必要であるが、木更津市は現在のところ1回分の備蓄しかなく、今後における対応が急務である。災害時における物資等の供給に際しての協定を企業12社と、他関連を含め、総数37件の協定がなされている

状況である。

地域住民間における共助心を再度認識することの大切さについて意見が交わされた。

今後いつ発生するか分からない東南海・南海地震等、不測の事態に備え、各々がどう対応しなければならぬかを教わった意義ある研修であった。



人口増加にむけて積極的に取り組む日の出町

日本一の福祉の町づくりめざして 子育て支援とお年寄りにやさしい町

東京都 日の出町

厚生委員会 7/4

日の出町は、都心から西へ50km、秩父多摩甲斐国立公園の表玄関に位置し、広大な山林、緑豊かな丘陵緑地に恵まれた自

然環境を擁した町です。日の出町は、総面積約28km²、人口1万6846人の町で、平成19年度に大型商業施設である「イオンモール日の出」が開店し、周辺地区の開発が進み、人口増加が図られています。

子ども1人に月1万円 のクーポン券を支給

当町が独自の施策として取組をしている、75歳以上の方が負担する医療費無料化制度、がん医療費の助成、18歳までの医療費助成、子ども1人に月1万円のクーポン券を支給する次世代育成クーポン券交付制度などの福祉支援策について説明を受けました。

この施策の背景には、昭和49年の町政施行以来、人の和・心の和を結ぶ施策を進めてきたが、出生率は非常に低く、更には3人にひとりが65歳以上

といういわゆる少子高齢化になっていた。

この状況を脱却する施策として若者の人口増加を図るとともに、高齢者福祉の充実を狙いとした町独自の福祉施策を実施してきており、平成23年度までの5年間で、人口は70人以上増加、特に若い人が宅地を求めて移り住んで来ました。



次世代育成クーポン券（見本）



国立市議会議長の挨拶を受けての研修風景

国立市は、新都市計画法により、農家も選択し、市内全域が「市街化区域」となり、法的には、10年以内に計画的に都市化を図る。

農地は非農業的利用へ積極的に転換すべき区域とされた。農家は、農地の宅地並み課税等で多くの税金を納めている。農産物販売金額は、最高1000万円程度になっ

た状況だが、この程度の売り上げでも農業が続けられるのは、地価が高い土地からの不動産収入等で生計を維持している。

さらに、相続等による宅地化で毎年減少を続けている。少ない農地でも、市民に与える影響の大きさは、計り知れないものがある。

生活環境の保全や防災機能など農業・農地が果たすべき大切な機能が損なわれることが危惧されている。

東京都が平成20年3月に策定した「農業・農地を生かしたまちづくりガイドライン」に基づき農業者と市民がお互いの立場を理解する「懇談会」や「ワークショップ」という手法で進め、農業と農地を将来に亘って守り、引き継いでいく仕組みづくりの協議を重ねて「都市と農業が共生する町づくりモデルプラン」を平成23年3月に策定した。

農の風景と景観を維持・継続して行く大切さ、市民を含めての農業景観を生かした「農のあるまちづくり」の重要性を再認識した研修でした。

財源は地域振興費で約10億円

全面積の7割が山林であることから、山林部分を利用して三多摩地域より発生したごみの埋め立て処分場を日の出町は受け入れたことである。この事業も現在2期目が進行中である。

当時は、住民から反発を受け苦慮したようであ

るが、町長の「三多摩はひとつなり」の提言が基本となり、年間約10億円、契約年限10年間で約100億円の地域振興費の交付条件で進められている。

交付額の半分を青少年育成支援金などに利用

交付額の約半分5億円余りを毎年高齢者福祉、子育て支援に充当してい

る。また、ごみ焼却後に発生する灰を利用して製品化するエコセメント工場を建設し公害施策にも効果を上げている。

イオンによる税収入約3億2000万円

土地を区画整理事業による工業用地、宅地分譲を平成15年度から計画し、

大規模商業施設「イオンモール日の出」が、平成19年に開店し、約3億2000万円、工業団地内に企業70社からの固定資産税が町税収入として入ってきている。

日の出町の独自の福祉施策への取り組みは、本来住民が負担しなければならぬ医療費などを、

町が地域振興交付金などの財源で賄っています。人口増加にむけた、行政の積極的施策、そして、それぞれ継続するために努力している姿勢は、綾川町としても、町の振興を図る上からも大いに参考になりました。

担い手は

農業者の収益を増やし、せめてコスト分を取り戻す「再生産可能な農業経営の実現」を目指し農家の理解を得て、営農や積極的な農業活動によって創出している。

農家の収入を高めるために、「農産物全量の地産地消の実現」にも取り組んでいる。

モデルプラン

農業・農地の持つ多様な機能を存分に発揮し、これからの社会を担っていく子どもたちはもちろんの事、すべての市民が「農業・農地のある豊かさ」を実感でき共に「健康で生き生きとした生活」を送ることができるところを核としている。

建設経済委員会 7/4

季節の風を感じ、豊かな文化と関わりがあるまち

東京都 国立市

広報委員研修報告

分かりやすく、

親しみのある広報

を承認した。

研修会では、香川県地

高松市
県広報発行町議会連絡
協議会が7月23日に原自
治会館で開かれ、平成23
年度の会務・決算、平成
24年度の事業計画・予算

域振興アドバイザーの竹
内守善先生から、広報の
あり方について講演があ
り、報道発表資料で注意



第76回町村議会広報研修会（東京都）

する用語例や広報啓発の
ポイントなど詳しく話が
あり、議会たよりの発行
に大いに役立つ研修会で
あった。

東京都

7月30日・31日東京で
第76回町村議会広報研修
会が開催され、全国から
600人の広報担当者に参加。
綾川町からは安藤・福家
利智子議員が参加した。

1日目は全体会を開催。
伝わる！分かりやすい文
章表現・広報誌における
レイアウト表現の基本な
どについて各講師の話を
聞いた。

2日目は、9町の議会
広報をクリニックした。
住民とともに歩む広報づ
くり、分かりやすい記事
と見出し、読みやすい紙
面づくりの技術について、
広報コンサルタントの深
沢徹先生からクリニック
を受けた。

傍聴記



山田地区 菅原 弘幸

9月12日第6回定例会
を傍聴しました。
会期を9月18日までと
決定し、綾川町長より議
案11件の提案説明のあと、
綾川町代表監査委員より
綾川町の財政状態が健全
で、うまく実施されている
と話がありました。

財政状況に関心があり
ましたので、住民のため
安心できました。

一般質問通告順により
福家利智子議員、安藤利
光議員、田辺健次議員ら
の質問に対する町長・教
育長の答弁があり充実し
た討論が聴けました。

3回目の傍聴でしたが、
議員さんと町役場が住民
のため頑張っていること
がよく判りました。

あなたも、議会を
傍聴してみませんか。
手続きは住所・氏名・年齢を
記入するだけです。
次の定例会は、
12月の予定です。



羽床上地区から見た羽床富士（堤山）

編集後記

未曾有の被害をもたら
した東日本大震災から1
年7カ月が過ぎましたが、
未だ被災された人々の心
は癒しきれないのが現状
ではないでしょうか。一
日も早く元気が取り戻せ
るようお願いいたします。
「早く・見やすく・親
しまれる」をモットーに
町民の皆さんに、議会広
報をお届けできるよう頑
張ります。

次号からは、一般質問
をした議員の写真を掲載
します。
今後、限られたペー
ジでまだまだですが、引
き続きご愛読の程お願い
します。

議会広報編集委員会

- 委員長 安藤 利光
- 副委員長 福家利智子
- 委員 川崎 泰史
- 委員 福家 功
- 委員 横井 薫
- 委員 中西 一幸